

事業実施報告書
(中東情勢枠)

1 実施主体の概要

企業名	株式会社●●●●●●●●
業種	☒ 製造業 ☐ 建設業 ☐ 運輸業 ☐ 卸売業 ☐ 小売業 ☐ 宿泊・観光業 ☐ 飲食業 ☐ 理美容業 ☐ その他 ()
担当者職・氏名	代表 北九 太郎
電話番号・ファクシミリ	(電 話) 093-●●●●-●●●● (FAX) 093-●●●●-●●●●
担当者メールアドレス	●●●●●●@●●●●●●.co.jp

事業実施計画書と同じ業種をチェック

2 実施内容

事業期間	開始	令和8年8月1日	終了	令和8年12月26日 最長令和9年1月7日まで
※いずれかを ○で囲んで ください。	○	【代替品】原油由来製品から原油由来外製品への代替		
	○	【調査・選定】代替品の調査・選定にかかる専門家への依頼		
		【サプライチェーン】サプライチェーンの見直しにかかる専門家への依頼		
		【価格転嫁】価格転嫁		
(2) 事業実施 状況	【代替品】 ・従来は、石油由来製剤で希釈する塗料を使用していたが、植物性由来製剤（水性）で希釈する塗料（水性塗料）に変更した。 【調査・選定】 ・石油由来製品から植物性（水性）の代替品に移行するため、代替品となりうる製品の調査を依頼し、いくつかの製品（製造メーカー）を紹介してもらった。 ・また、製品選定にあたっては代替品となりうるかどうかの実証実験も依頼した。			
(3) 事業実施 効果・今後の 見込み	【代替品】 ・希釈剤を植物性（水性）に変更したことで、年間で約●●●●円のコスト削減と資材の安定供給を図ることができた。 【調査・選定】 ・専門家に代替品を紹介してもらい、実証実験により導入の目途が立ったため、今後は製品の安定供給が見込める。			

開始年月日は交付決定日以降

実施内容を具体的に（どこで、何を、どのように等）記載

事業実施前と実施後の変化を数値等で具体的に記載
今後どのような効果が見込まれるかも記載

※添付書類：

- ・支出の事実を確認できるもの（契約書、領収書、振込伝票、通帳の写し 等）
- ・事業の実施状況が分かるもの（成果物、導入した機械器具・システム等の写真 等）
（その他、個別の費目に応じて別途書類が必要となる場合があります。）

3 事業費及び助成金申請額の実績

(1) 事業（取組）実施に必要な経費（支出）

実施区分	費目	経費概要	発注先/所在地	金額（消費税抜きの額）	合計額(A)
代替品	代替品 購入費	植物性（水性）希釈 剤の購入	北九〇〇〇 （北九州市）	1,500,000 円	2,500,000 円
調査・選定	委託費	調査・選定にあつ ての謝礼金	北九州△△△ （北九州市）	1,000,000 円	
				円	
				円	
交付決定額					1,000,000 円
助成金申請額					
助成対象経費合計額 (A) × 1/2 （上限額100万円）					1,000,000 円

(2) 資金計画（収入）

区分	金額（消費税抜きの額）	調達先
本助成金	1,000,000 円	公益財団法人北九州産業学術推進機構
自己資金	1,500,000 円	—
借入金	円	
その他 ()	円	
合計	2,500,000 円	(1) 合計額 (A) と同額